

福島県 ナースセンター だより

No.
114

Contents

- 会長あいさつ
- 看護職の再就業支援研修が終了しました
- ふくしま応援看護職研修が終了しました
- 看護職の働き方フォーラムを開催しました
- 看護職員リフレッシュ研修を開催しました
- 「看護を知ろう! 2023」を開催しました
- 看護職の巡回就職相談会のお知らせ
- 「オンライン相談」はじめました

発行所/公益社団法人福島県看護協会 福島県ナースセンター 発行/令和6年2月22日



**ナースセンターは
看護職と求人施設を無料でサポートします。**

看護職の相談員が対応していますので、お気軽にご相談ください。看護協会の会員・非会員を問わずにご利用いただけます。

ナースセンターとは…

平成4年に「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき設置され、厚生労働大臣許可を受けた無料職業紹介所です。福島県ナースセンターは福島県看護協会が福島県知事の指定を受けて運営しています。各都道府県ナースセンターと、その中央機関である中央ナースセンターで成り立っています。

会長あいさつ

今年の干支の辰は十二支の中で最も縁起の良い干支と言われており、様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事をいい方向へ導いてくれる力があるとされているそうです。期待をもって新しい年を迎えたいと思いましたが、新しい年の幕開けとともに、1月1日に発生した令和6年能登半島地震が防災いたしました。亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。また、被災地域で支援活動に尽力する会員、看護職の皆さまに心から敬意を表します。

さて、福島県ナースセンターは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、福島県知事の指定のもと福島県看護協会が運営する、看護職のための無料職業相談所です。皆様は、どのくらいナースセンターについて知っておられますか？もっともっと看護職、看護学生の皆様に情報を発信していく必要性を感じております。

ナースセンターは全都道府県にあり、看護職の方や看護学生のために職業紹介や、就業相談を行っている看護師等無料職業紹介所です。看護職と求人施設を無料でサポートします。看護職を目指す方、看護職の方はどなたでも利用することができます。応募から就職まで福島県ナースセンターがサポートいたします！看護職の就業に対する不安を少しでも軽減できるように相談や情報提供、研修などにより支援しています。

◆巡回就職相談会

就業を希望している看護職の方を対象に、県内での就職を促進するため、県内各地のハローワークにナースセンターの相談員が出向き、相談会を行っています。

◆「eナースセンター」

お仕事を探している看護職の方、看護職をお求めの施設の方に登録いただき、無料で24時間いつでも求人・求職検索ができます。

◆オンライン相談

ビデオ通話アプリZoomによるオンラインでの就業相談、進路相談も始めました。働いている職場での悩み等も、ご相談ください。

◆「とどけるん」

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許を持ちながら、その仕事についていない方に、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターへ届け出いただく制度です。届出情報をもとに離職中の看護師等の方とつながりを持ち、復職に向けた研修、無料の職業紹介、相談員によるアドバイスや情報提供等の支援を行います。

皆様にとって身近なナースセンターでありたいと思っております。どうぞご活用ください。

公益社団法人福島県看護協会 会長 佐藤 博子



看護職の再就業支援研修が終了しました

福島県から委託を受け「看護職の再就業支援研修」全2日間4回が終了しました。最近の医療・福祉・看護の動向や看護知識・技術を学び、自分に合った職場復帰に繋げることを目的に、郡山（2回）、福島（1回）、いわき（1回）で開催し、合計26名の方が受講しました。

講義演習の内容は1日目「最新の看護と医療の動向」「日常生活面で理解する看護職の倫理綱領と看護業務基準」「院内感染防止」「医療事故防止」、2日目「フィジカルアセスメントのポイント」「採血の知識」「訪問看護に要する知識」を行い、福島県ナースセンター相談員と再就業に関する情報収集などの個別相談も行いました。

受講者はとても真剣に取り組み、講義と演習を通し実践に自信がついた様子がうかがえました。



参加人数

コース	受講者数(人)
1回目(郡山)	5
2回目(福島)	7
3回目(郡山)	5
4回目(いわき)	9
合計	26人

取得資格(※複数回答)

職種	受講者数(人)
保健師	3
助産師	2
看護師	18
准看護師	3

平均年齢

年代	受講者数(人)
20代	4
30代	4
40代	11
50代	5
60代	2
70代	0
平均年齢	43.8歳

地区別

福島市、郡山市、いわき市、白河市、会津若松市、喜多方市、茨城県日立市

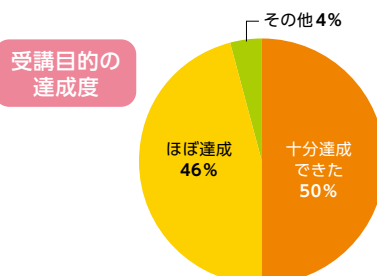
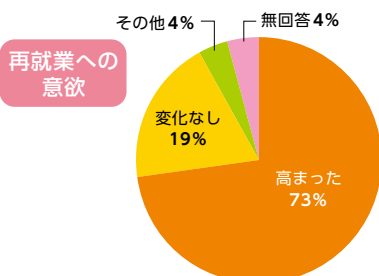
経験年数

最短月数2か月、最長年数40年 平均 約15.1年

離職期間

最短月数1か月、最長年数17年 平均 約3.7年

17人が新たな職場で活躍中です (令和6年1月末現在)

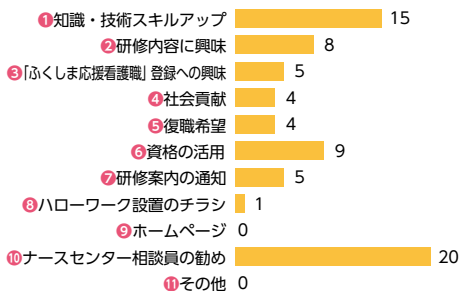


ふくしま応援看護職研修が終了しました

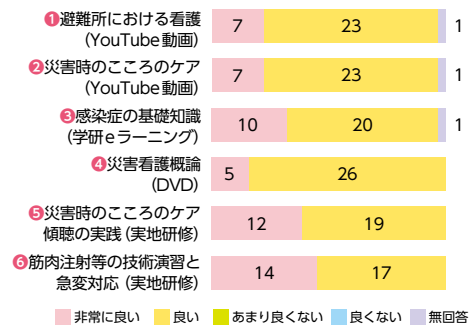
未就業看護職を対象に新興感染症の拡大、大規模災害の発生などの非常時に、“ワクチン接種、避難所対応など”の業務対応可能な看護職の方を募集し、非常時に求められる看護知識・技術を修得する「ふくしま応援看護職研修」を修了した応援看護職を育成します。

令和5年度【新規研修】は31名、【更新研修】は25名の方が受講し、研修修了者は応援看護職登録簿に登録いただき、有事には優先的にナースセンターから業務従事依頼を行います。

【新規研修】研修参加の動機(複数回答)



【新規研修】研修内容の満足度



令和5年
11/20

看護職の働き方フォーラムを開催しました

県内の看護職(50歳～定年退職周辺の年齢)、興味のある方を対象とした『看護職の働き方フォーラム』を開催し60名が参加しました。

今年度のテーマは、現在高齢家族を支えている定年前後のプラチナナースが直面して関心があると思われる「相続と資産承継」を第一部講演に企画し、金融広報アドバイザー(司法書士)の坂井義明先生に講義いただきました。

第二部では、「様々な場で看護職として働き続けるために」をテーマに、施設開設(起業)した経緯の発表や介護施設の勤務内容、定年後に転職し生き生きと勤務している発表や苦難な現状にありながらも施設と相談し可能な範囲で勤務継続が出来る発表について、施設から2演題と看護職者から2演題、お話しいただきました。

アンケート結果でも「看護の提供が病院だけでなくでもできる事、自分の体力、経験、働く日数、時間を選びもう少し働くことができる等を

知ることができた」「施設、訪問看護等未経験分野の話が聞けて良かった」と前向きな生き生きとした発表に勇気づけられたというような、好評の声が多く聞かれました。看護職としてのセカンドキャリアを考える機会となった研修でした。



金融広報アドバイザー
(司法書士)の
坂井義明先生



「様々な場で看護職として働き続けるために」の発表を聞く参加者

令和5年
12/11

看護職員リフレッシュ研修を開催しました

実務経験2年から5年未満の看護職を対象に、看護職としての自己を振り返り、キャリア形成について考え、リフレッシュすることでモチベーション向上につなげる事を目的に、『看護職員リフレッシュ研修』を開催し41名が参加しました。



「自己のキャリア形成について考える」の発表を聞く参加者



「mic-alone (マイクアローン)」様、ありがとうございました!

今年度の第一部は、より具体的なイメージを持つことができるよう「自己のキャリア形成について考える」と題し、フライトナースと集中ケア認定看護師2名の講師から講義をいただき、「日々の業務でいっぱいの毎日でしたが、自分のキャリアについて考えながら看護師として成長していきたいと思う講義だった」「今後、自分がどういった看護師になりたいか考えるきっかけになった」等、好評の声が多く聞かれました。

第二部は、福島発ハーモニーグループ「mic-alone (マイクアローン)」によるパフォーマンスを企画し、研修終了後受講者の皆さんは、「気分転換になりました」「歌を聞いてとてもいいリフレッシュになりました」と生き生きとした表情で会場を後にし、リフレッシュできていたと感ずることができました。

令和5年
8/26

「看護を知ろう! 2023」を開催しました

令和5年度高校生の一泊看護体験の報告とともに看護職を目指すための準備について理解し進路に役立てることを目的に、「看護を知ろう! 2023」を参集とWEBのハイブリッドにて開催しました。

前半は、今年度の看護体験の実績報告、生徒を受け入れた病院の看護管理者の報告、看護体験に参加した高校生2名にインタビュー形式で体験内容の様子や感想等をお話いただき、後半の講演では、「自分らしく看護職への道を歩むために」と題し、公立大学法人福島県立医科大学 看護学部基礎看護学部門 助教の林紋美先生にお話しいただいた他、高校生の年齢に近い新卒1年目の看護職、保健師、助産師の方々にご発表いただきました。看護職になるための準備、看護職のイメージを具体的に膨らませることにつながったと思います。

今後も、看護を職業として選んでくれる人材を育てていくため、看護への関心を高め、次世代の看護職を目指す人が増えるような体験の機会を継続して実施していきます。



新卒1年目の看護職、保健師、助産師のみなさん



オンライン上で参加者の反応を確認しながらすすめる林紋美先生

看護職の巡回就職相談会のお知らせ

～福島県ナースセンターが就職へのサポートをします～

県内のハローワークにナースセンターの相談員が出向き、就職相談会を実施しています。日程をご確認いただき、ぜひご参加ください。

【2024年3月】※事前予約が必要です。

会場	日付	開催時間	予約電話番号
ハローワーク福島	5日(火) 19日(火)	10:30～12:30	TEL 024-534-4121 46#
ハローワーク郡山	12日(火)	13:30～15:30	TEL 024-942-8609 41#
ハローワーク会津若松	7日(木)	10:30～12:30	TEL 0242-26-3333 42#
ハローワーク相双	1日(金)	11:00～13:00	TEL 0244-24-3531
ハローワークいわき	14日(木) 28日(木)	10:30～12:30	TEL 0246-23-1421 41#
ハローワーク小名浜	14日(木)	14:00～15:00	TEL 0246-54-6666

【対象者】看護職
(保健師、助産師、看護師、准看護師)

【費用】無料

【採血演習について】

相談会場で、採血演習も実施できます。採血演習ご希望の方は、必ず事前に福島県ナースセンターへお申込みください。福島県ナースセンター TEL 024-934-0500

「オンライン相談」はじめました

オンライン相談はご自宅にいながらおこなえるため、他の相談者の目を意識することなく安心して相談いただける他、「非対面のため感染症の感染リスクが下がる」「忙しい方でも日程をあわせやすい」といったオンラインならではのメリットがあります。遠方や外出が困難な方でも対応可能なオンライン相談です。

看護職募集をする求人施設の方もご利用ください。



インターネット上で登録すると無料で24時間いつでも求人検索ができます!

eナースセンター

都道府県看護協会による無料職業紹介事業

ユーザーIDとパスワードの申請が必要です。

- 求人・求職情報が知りたい!
- 仕事の紹介をしてほしい!
- ナースセンターへ相談したい!

eナースセンターホームページ
<https://www.nurse-center.net/nccs/>
 eナースセンター 検索 ※類似の有料職業紹介所等のサイトがありますのでご注意ください。

看護職の皆さん!
離職したら届け出しましょう!

とどけるん

看護師等離職時等の届出制度

平成27年10月から、離職時などに看護職が各都道府県ナースセンターに届け出ることが、努力義務となりました。

ナースセンターでは、届出情報をもとに、再就業を希望する看護職の方へ、その方の状況に合った就業の支援を行うことで看護職としてのキャリア継続へのサポートを行っていきます。

とどけるんホームページ
<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>
 とどけるん 検索

発行所

福島県ナースセンター
看護師等無料職業紹介所

〒963-8871 郡山市本町一丁目20番24号(公益社団法人 福島県看護協会内)

TEL 024-934-0500 FAX 024-991-6002

発行責任者: 佐藤 博子